黒潮町　住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

1. 目的

・住宅の耐震化を推進するために、住宅所有者の方に耐震化に対する理解を更に深めてもらう。
・重点的に耐震化を推進する区域を緊急耐震重点区域と定め、戸別訪問を含む、住宅所有者への積極的な普及啓発を行う。

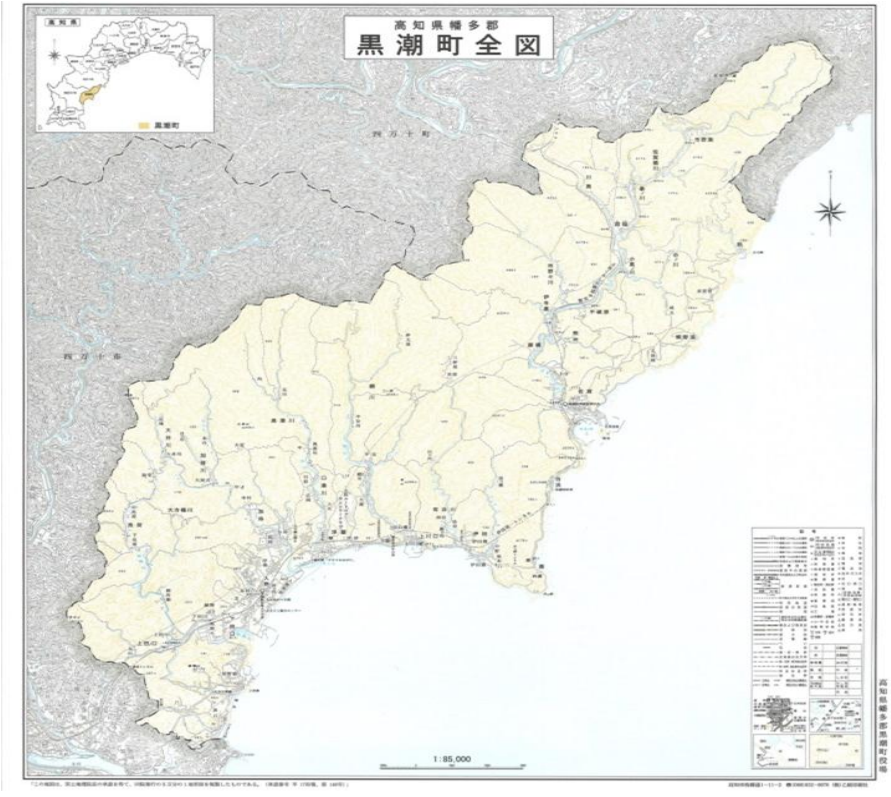
2. 重点区域の設定

重点区域は、住宅耐震化の状況から下記の区域とする。

重点区域　:黒潮町全域

〇対象住宅　　・昭和56年5月以前に建築された住宅

町内全域を訪問



3. 取組期間

本プログラムの取組期間は下記の通りとする。

取組期間　：　令和8年度　～　令和17年度　（10年間）

	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
普及啓発	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
戸別訪問	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

4. 取組内容

（1）戸別訪問の実施

戸別訪問は下記の通り行う。
①戸別訪問員として個人と委託契約（H29からは臨時職員を雇用）
②住宅耐震に関する補助事業の説明、診断の相談
③家具固定・ブロック塀対策に関する情報提供
④その他耐震、防災に関する相談

（2）診断を受けた住宅所有者に対する啓発

・診断済みの住宅所有者に対し個別相談会を実施
・戸別訪問は、診断済みの住宅所有者に対しても再度訪問を実施しており、設計・改修への啓発を行っている。

（3）事業者育成・事業者情報の提供

①事業者育成講習会の実施　　②登録事業者一覧の掲載
③電話相談窓口を開設

（4）その他の普及啓発活動

戸別訪問と併せて、下記啓発活動も引き続き実施していく。
①住宅耐震啓発パンフの配布　　②住民説明会
③広報誌による周知

5. 関係団体との連携

戸別訪問及びその他の普及啓発活動において、県、高知県　住宅・建築物耐震改修支援機関及び黒潮町建設労働組合と連携して活動に取り組む

6. 実績の公表

・当該年度毎に訪問戸数・診断実績・改修実績の件数を取りまとめ、当該年度末までに県に報告する。
・実績は、県が取りまとめ、県のHPにて公表する。